

平成 25 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	木質構造	担当教員	柴田良一	
学年学科	3年 建築学科	後期	必修	1 単位
学習・教育目標 (D-2) 100%				
<b>授業の目標と期待される効果：</b>  木材の特性を十分に理解して、耐震性能の診断方法を学習し、安全で合理的な木構造を設計するための知識を習得し、3段階の耐震診断手法を活用する能力を身に付ける。 木構造の概要を理解する 木質構造部材の特性、接合方法を習得する 耐震設計法の概要を理解する 耐震診断手法を習得する チェックシートを作成する 木造耐震補強手法を習得する		<b>成績評価の方法：</b> 定期試験2回(200点) + 課題提出2回(100点) 試験と課題を合計し、総得点率で評価する  <b>達成度評価の基準：</b>  講義で説明した耐震診断手法に関して、試験と課題を用いて達成度を把握する。 壁量計算の意味と手法を正確に理解する(6割) 耐震診断手法の計算手法と評価を正確に理解する(6割) 耐震補強の方法を理解する(6割)		
<b>授業の進め方とアドバイス：</b> 授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること参考となる資料に授業計画を示すので、予習を必ずおこなうこと材料力学と構造力学の知識が必要なので、十分復習しておくこと				
<b>教科書および参考書</b> 日本建築センター 編 ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳				
<b>授業の概要と予定：前期</b>				
第 1 回：木構造の概要，講義計画、各種設計法の説明				
第 2 回：木質構造部材の特性・接合方法と特性				
第 3 回：木造住宅の基礎				
第 4 回：木造住宅と地震				
第 5 回：耐震設計法の概要				
第 6 回：耐震設計法の演習				
第 7 回：耐震設計法のパソコンを用いた演習				
第 8 回：中間試験				
第 9 回：耐震診断の概要				
第 10 回：既存戸建住宅の耐震性の評価				
第 11 回：既存軸組構造住宅の耐震診断				
第 12 回：既存軸組構造住宅の耐震診断の演習				
第 13 回：木造住宅設計のためのチェックシート作成				
第 14 回：木造住宅の補強手法				
第 15 回：木造住宅の補強手法の適用				
<b>期末試験</b>				
第 16 回：フォローアップ (試験解答の解説と評価方法の説明)				